

建築鉄骨ロボット溶接オペレータ技術検定試験受験申込書

＜ 新 規（基本級・専門級）・ 追 試（学科・口述）＞

（上記（ ）内の該当するものを○で囲んで下さい。）

- （注1）受験者本人が内容を確認し、押印（＊1の箇所）して下さい。
（注2）申請内容に従って評価します。申請内容が事実と相違していた場合は、口述試験の取り止め又は不合格とする場合があります。

写真貼付
脱帽、上半身で
最近6ヶ月以内
に撮影したもの
タテ 3.5cm
ヨコ 3.0cm
（全面のり付）

西暦 年 月 日											
一般社団法人 日本溶接協会 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ評価委員会 殿											
フリガナ								管理番号			
受 験 者 氏 名		(姓)				(名)				印 ＊1	
生年月日		西暦 年 月 日 生									
フリガナ						所属部課					
勤務先名						所属部課					
同 上 所 在 地		〒				-				Tel. /Fax.	(Tel) (Fax)
連 絡 先		氏 名					所属部課				
希望する試験 日のコードNo. を○で囲んで ください。		コード No.	試験日						試験会場		
		GK176	2026 年 2 月 14 日（土）						東京		
		GK177	2026 年 2 月 15 日（日）						東京		
		GK178	2026 年 2 月 28 日（土）						福岡		
		GK179	2026 年 3 月 7 日（土）						大阪		
申請する種別 記 号の番号を○で 囲んで下さい。 （ ）内はロボッ ト型式認証記号 の下7桁を記入 して下さい。〔型 式認証書（附属 書含む）のコピー を添付下さい。〕		基本級	01. PP-FS（ ）				02. PP-FF（ ）				
			03. SD-FN（ ）				04. CD-FN（ ）				
		専門級	05. PP-HS（ ）				06. PP-HF（ ）				
			07. PP-VS（ ）				08. PP-VF（ ）				
			09. SS-HA（ ）				10. CC-HN（ ）				
		11. HH-HS（ ）				12. HH-HF（ ）					
		13. BB-HC（ ）				14. BB-HN（ ）					
ロボットメーカー						ロボット機種					
						電源の種類 （○をつける）		C V 電源, パルス電源			
現 有 の 資 格 JIS Z 3841 基本級・専門級		種類記号（適格性証明書のコピーを添付下さい）									
		基本級									
		専門級									
建築鉄骨ロボット溶接オペレータ特別教育（右記に日付を記入） 又は、ロボット操作日数 100 日以上（別紙、経歴の注記5）						特別教育の 受講年月日		西暦 年 月 日			

受験者の職務経歴証明書（新規、追試）

1. 建築鉄骨の溶接従事の確認

受験者氏名	印 *1	生年月日	西暦	年	月	日
申請時以前の建築鉄骨の溶接経験期間 *2	西暦 年 月 ~ 年 月					
上記期間中に経験した主な溶接業務 (記入例：半自動溶接など)						

2. 建築鉄骨ロボット溶接の経歴（申請する機種について記入する）

産業用ロボット安全衛生特別教育 *3 の受講日	西暦	年	月	日
-------------------------	----	---	---	---

ロボットメーカー			ロボット機種		
期 間 (産業用ロボット特別 教育修了後から記入)	種別記号 (継手区分・姿勢 ・タブの種類)	対象工事名称	柱梁接合部形式*4 柱断面 *4	ロボット操作 日数(訓練・ 補助を含む)	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通		
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○		
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通		
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○		
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通		
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○		
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通		
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○		
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通		
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○		
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通		
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○		
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通		
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○		
			ロボット操作日数の合計 *5→		

[注記] *1：受験者本人が内容を確認して押印して下さい。

*2：1年以上の経験が受験資格になります。

*3：労働安全衛生法第59条、労働安全衛生規則第36条による。

*4：柱梁接合部形式、柱断面欄には、代表的な製作対象を○で囲んで下さい。

*5：新規については100日以上 of ロボット操作(訓練・登録者の補助)が必要です。操作期間は、産業用ロボット安全衛生特別教育修了後から申請日までで、かつ、申請日前3年に限ります。

なお、複数機種を同時に申請する場合も、機種ごとに100日以上が必要です。

なお、100日未満の場合、建築鉄骨ロボット溶接オペレータ特別教育の受講が必要です。

上記の記載内容に相違ないことを証明いたします。

会 社 名：

所 属・肩 書：

所属長の氏名：

印